

令和8年度入学試験問題（学校推薦型選抜Ⅰ）

## 小論文

農学部 亜熱帯生物資源科学科

### 注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、90分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。
6. 解答する際の字体は楷書とし、ていねいに書くこと。

## 問 題

循環経済（サーキュラーエコノミー）に関する次の文章を読んで、各問に答えなさい。

### 非公開

（令和3年版 環境白書 より引用）

※1 「健全な物質循環」とは生態系内で、植物や動物が適切に役割を果たし、自然界で物質が分解され、再利用される循環

※2 「一方通行型の経済社会活動」はリニアエコノミーと呼ばれ、原材料→製品→利用→廃棄といった一方通行の流れで、利用した後に再利用されずに廃棄処理となる経済社会活動

※3 「3R」とは、Reduce（発生抑制）、Reuse（再使用）、Recycle（再生利用）の3つの頭文字を取った言葉

問 1. 下線部①に関して、生物多様性とはどのようなものであり、生物多様性が破壊されることによる地球環境および人類への経済的な観点を含めた影響について、あなたの意見を400字以上600字以内で記述しなさい。

問 2. 下線部②の循環経済を実現するためには解決すべき多くの問題があります。具体的な問題点を例示し、解決に向けたあなたのアイデアを400字以上600字以内で記述しなさい。

# 令和8年度入学試験問題（学校推薦型選抜Ⅰ）

## 小論文

### 農学部 亜熱帯生物資源科学科

#### 出題の意図

農学部の教育理念は、沖縄の亜熱帯島嶼性という地理的・自然環境条件及び歴史的・文化的特性を活かし、生物の生存環境と人間の共生を目指して、持続的食料生産、地域農業、環境保全、生物資源・エネルギー利用、栄養・健康・長寿及び発酵・生命に関する専門教育と研究を深化させ、その成果の蓄積・活用と人材育成によって、地域社会並びに国際社会の発展に貢献することを目的とする。

本学科のアドミッション・ポリシーは、沖縄の亜熱帯島嶼性という環境で学ぶことを望み、農学分野の技術開発及び研究等を行う専門家として国内外で活躍することを志し、その学習のために必要な基礎学力を有し、主体的に学習に取り組む態度を身に付け、広い視野から社会の発展に貢献したいという意欲に溢れる人を求めており、具体的には、生物資源の利用・開発及びバイオテクノロジーに関心のある人、健康の保持増進に有効な機能性食品の開発に興味をもつ人、発酵科学を通じて食品・医薬産業に貢献したい人を挙げている。

大量生産・大量消費型の経済社会活動は、健全な物質循環の阻害、気候変動問題、天然資源の枯渇、大規模な資源採取による「生物多様性」の破壊など様々な環境問題を引き起こしている。このような一方通行型の経済社会活動から、持続可能な形で資源を利用する「循環経済」への移行を目指すことが世界の潮流となっている。生物多様性の保全と循環経済の実現は、生物の生存環境と人間の共生を目指して、持続的食料生産、地域農業、環境保全、生物資源・エネルギー利用、栄養・健康・長寿及び発酵・生命の教育研究とその成果の活用を通じて社会の発展に貢献する本学部の教育理念と一致する。問1では、生物の生存環境と人間の共生において大きなキーワードとなる「生物多様性」についてその意味とそれが失われることによる地球環境および人類への影響について、知識および論理的思考を測る。問2では、循環経済を実現するための問題とその解決方法について、自らの意見を論理的に組み立てられるかを測る。